AGON PRO

LCD モニター
ユーザーマニュアル

AG276QSG2

AOC

www.aoc.com
©2026 AOC.All Rights Reserved
Version: A00

HDMI®
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

安全 1
国内規格 1
電源 2
設置 3
清掃 4
その他 5
セットアップ 6
同梱品 6
スタンドおよびベースの設置 7
モニターの調整 8
モニターの接続 9
壁掛け設置 10
G-SYNC 機能 11
HDR 12
調整 13
ホットキー 13
OSD キーガイド（メニュー） 14
OSD メニュー 15
G-SYNC プロセッサ 15
プリセットモード 17
ライト FX 18
画像 19
設定 21
音声 22
OSD 設定 23
情報 24
LED インジケーター 25
トラブルシューティング 26
仕様 27
一般仕様 27
プリセットディスプレイモード 28
ピンアサインメント 29
プラグアンドプレイ 30

安全

国内規格

以下の小節では、本ドキュメントで使用される表記規則について説明します。

注記、注意、警告

本書全体を通じて、テキストの一部にはアイコンが付随し、太字または斜体で印刷されている場合があります。これらのテキストブロックは注記、注意、警告であり、次のように使用されます。

注記 : 注記は、コンピュータシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。

注意 : 注意は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。

警告 : 警告は、身体への危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。一部の警告は代替フォーマットで表示され、アイコンが付かない場合があります。このような場合、警告の具体的な表示形式は規制当局によって義務付けられています。

電源

モニターは、ラベルに記載されている種類の電源からのみ動作させる必要があります。ご自宅に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

このモニターには、3 極接地プラグ（第 3 の接地ピン付きプラグ）が装備されています。安全機能として、このプラグは接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが 3 極プラグに対応していない場合は、資格を持った電気工事士に適切なコンセントの設置を依頼するか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全目的を無効にしてはなりません。

雷雨の際や長期間使用しない場合は、本体のプラグを抜いてください。これにより、モニターが電源サージによる損傷から保護されます。

電源タップや延長コードに過剰な負荷をかけてはなりません。過負荷は火災や感電を引き起こす可能性があります。

正常な動作を保証するため、このモニターは UL 認定を受けた、100 ～ 240V AC、最小 5A と明記された適切に構成されたコンセントを備えたコンピューターとのみ使用してください。

壁面コンセントは装置の近くに設置され、容易にアクセスできる位置にある必要があります。

付属の電源アダプターでのみ使用してください
メーカー：TPV Electronics(Fujian) Co., Ltd.
型式：ADPC19135

設置

モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下した場合、人身事故を引き起こし、本製品に重大な損傷を与える可能性があります。メーカー推奨または本製品と併売されている台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品の設置時にはメーカーの ' 指示に従い、メーカー推奨の取付けアクセサリーを使用してください。製品と台車の組み合わせは、慎重に移動してください。

モニター筐体のスロットにいかなる物体も押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電を引き起こす可能性があります。モニターに液体をこぼさないでください。

製品の前面を床に置かないでください。

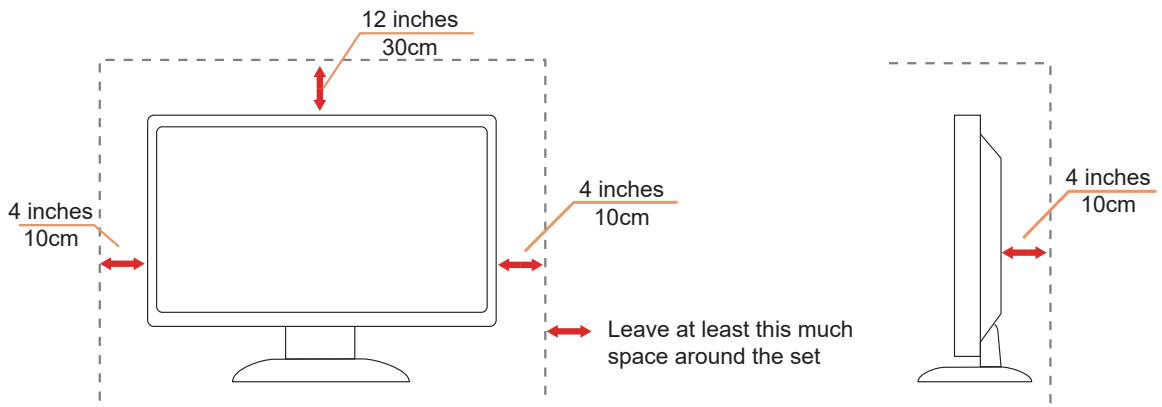
モニターを壁または棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取り付けキットを使用し、キットの説明書に従ってください。

下図のように、モニターの周囲に十分なスペースを確保してください。そうでない場合、空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

パネルがベゼルから剥がれるなどの潜在的な損傷を回避するため、モニターが下方に -5 度以上傾かないようにしてください。下方への傾斜角度が -5 度を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際の推奨される換気スペースを以下に示します。

スタンド付きで設置



清掃

キャビネットは、水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。

清掃時には、柔らかい綿製またはマイクロファイバー製の布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾燥した状態にしてください。液体が筐体内に入らないように注意してください。

製品を清掃する前に、必ず電源コードを抜いてください。

その他

製品から異常な臭い、音、または煙が発生した場合は、ただちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

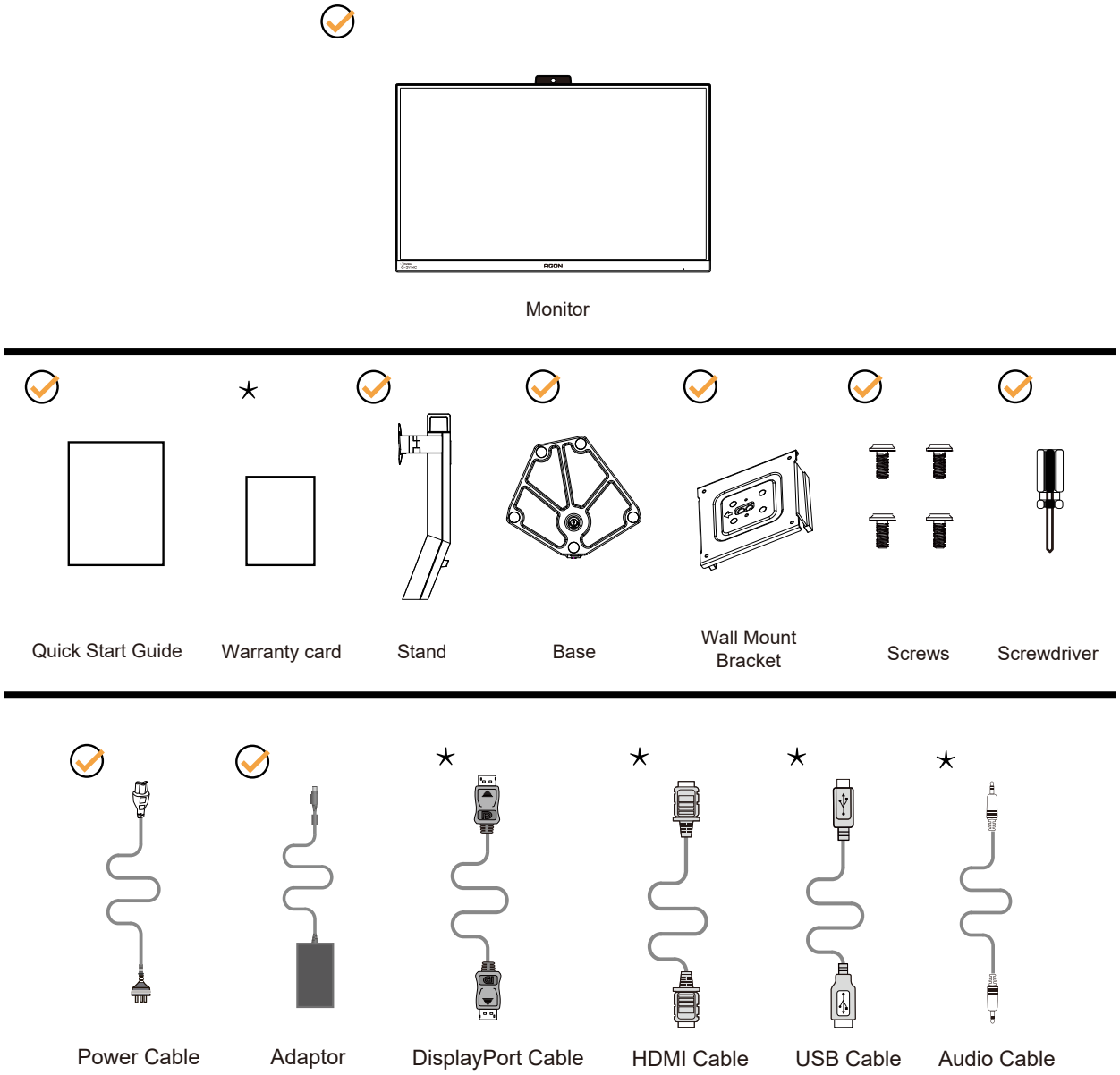
換気用の開口部がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。

動作中は、LCD モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境に置かないでください。

動作中または輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

セットアップ

同梱内容

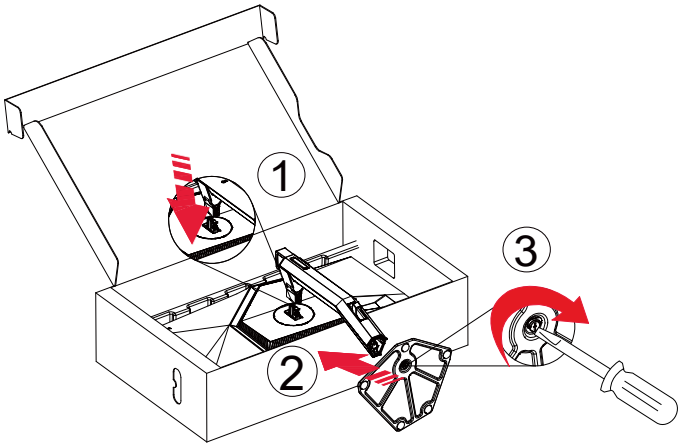


★ すべての国および地域で全種類の信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細については、現地の販売店または AOC 支社にお問い合わせください。

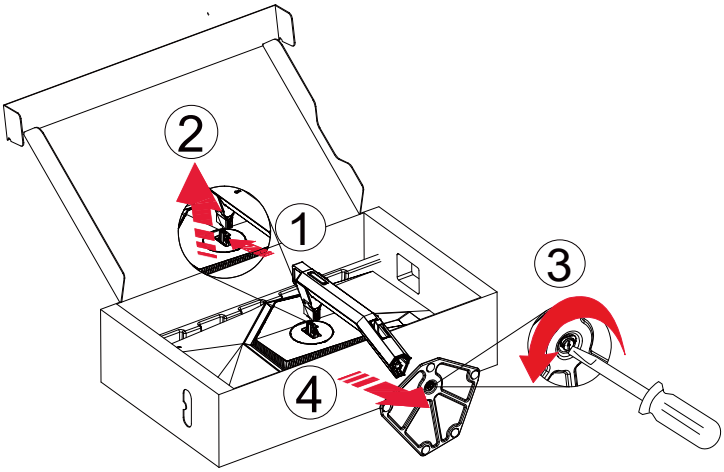
スタンドおよびベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

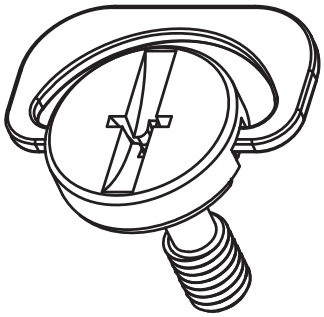
取り付け：



取り外し：

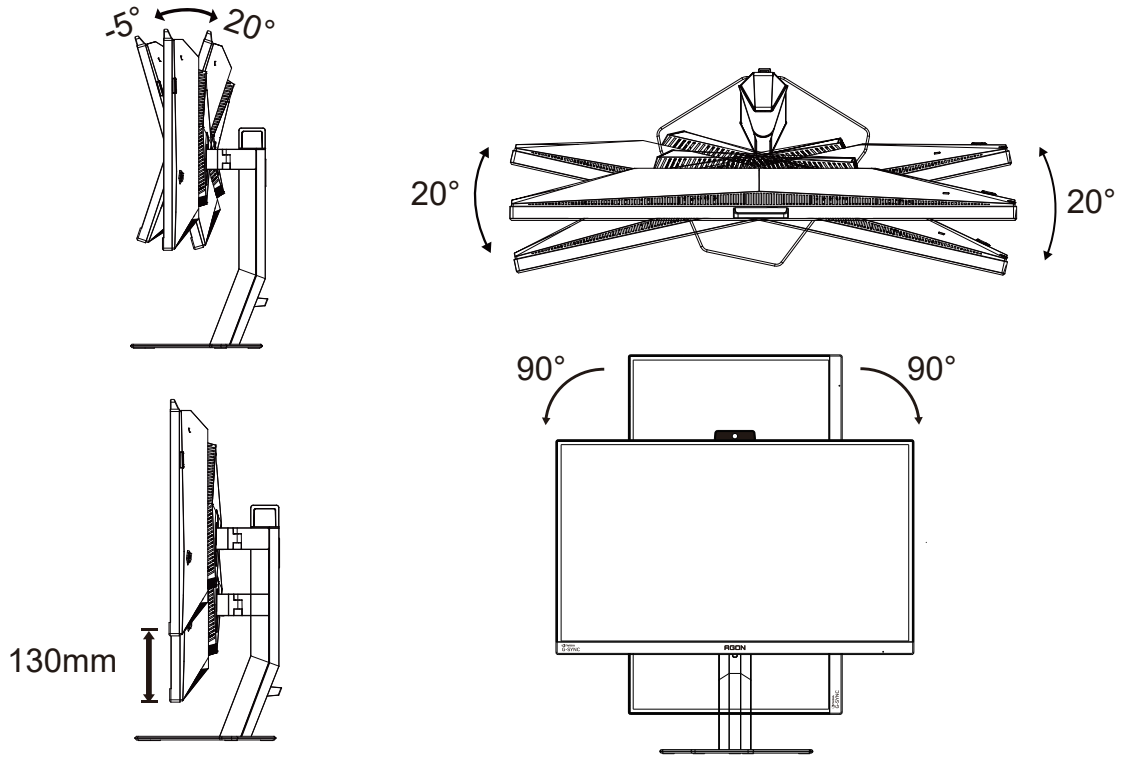


ベース用ネジの仕様：M6*13 mm（有効ねじ長 5.5 mm）



モニターの調整

最適な視聴のために、モニター全面を正面から見た状態で、ご自身の好みに合わせてモニターの角度を調整することを推奨します。
モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようスタンドをしっかりと支えてください。
以下のようにモニターを調整できます：



注記：

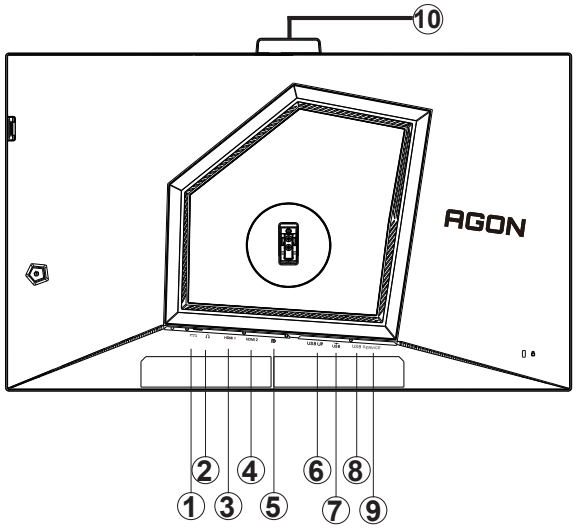
角度を変更する際に LCD 画面に触れないでください。液晶画面を損傷または破損させる可能性があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。必ずベゼル部分のみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. 電源
2. イヤホン
3. HDMI1
4. HDMI2
5. DisplayPort
6. USB アップストリーム
7. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム + 高速充電
8. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
9. マイクロ USB
10. 照度センサー

PC に接続

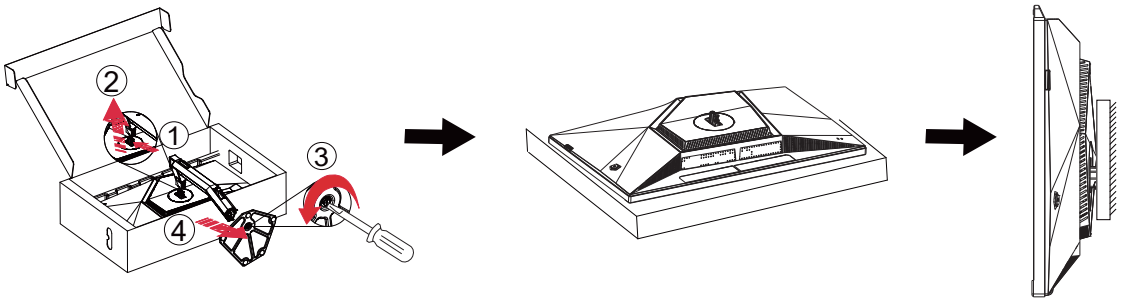
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. ディスプレイの信号ケーブルを、コンピューター背面のビデオコネクターに接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを、近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れます。

モニターに画像が表示されれば、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

機器を保護するため、接続を行う前に必ず PC および LCD モニターの電源を切ってください。

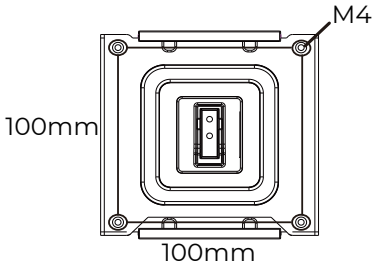
壁掛け設置

オプションの壁掛けアームを設置する準備

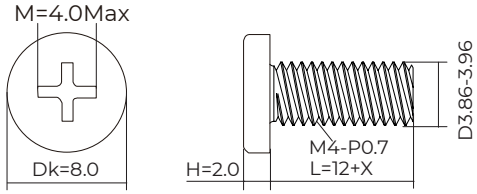


このモニターは、別途購入した壁掛けアームに取り付けることができます。この作業の前には電源を切断してください。以下の手順に従ってください：

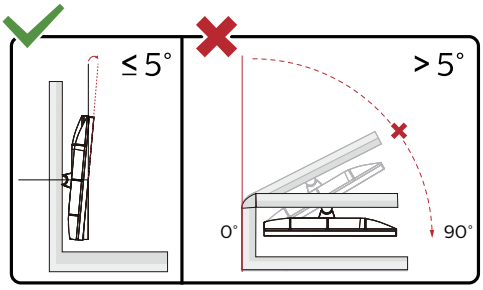
1. スタンド（ベース）を取り外します。
2. 壁掛けアームの組み立てについては、メーカーの取扱説明書に従ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に当てがいます。アームの穴とモニター背面の穴を合わせます。
4. ケーブルを再接続します。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに同梱されているユーザーマニュアルをご参照ください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(12+X)mm（X ＝壁掛けブラケットの厚さ）



注記：VESA 規格の取り付け用ネジ穴はすべてのモデルに搭載されているわけではありません。AOC の販売店または公式部門にお問い合わせください。壁掛け設置を行う際は、必ずメーカーにご連絡ください。



* ディスプレイのデザインは、図示されているものと異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。必ずベゼル部分のみを持って操作してください。

G-SYNC 機能

1. G-SYNC 機能は DisplayPort 接続で動作します
2. G-Sync による完璧なゲーム体験を楽しむには、G-Sync をサポートする別途の NVIDIA GPU カードを購入する必要があります。

G-Sync システム要件：

ケーブル接続：DisplayPort インターフェースを使用
オペレーティングシステム：Windows 7 以降のバージョン
モニター：専用の G-SYNC プロセッサ内蔵モニター
グラフィックスカード：NVIDIA GeForce GTX 650 Ti BOOST 以上
要件カテゴリ：G-SYNC ディスプレイ（ハードウェア搭載型 G-SYNC）

NVIDIA G-Sync に関する詳細情報は、以下をご覧ください

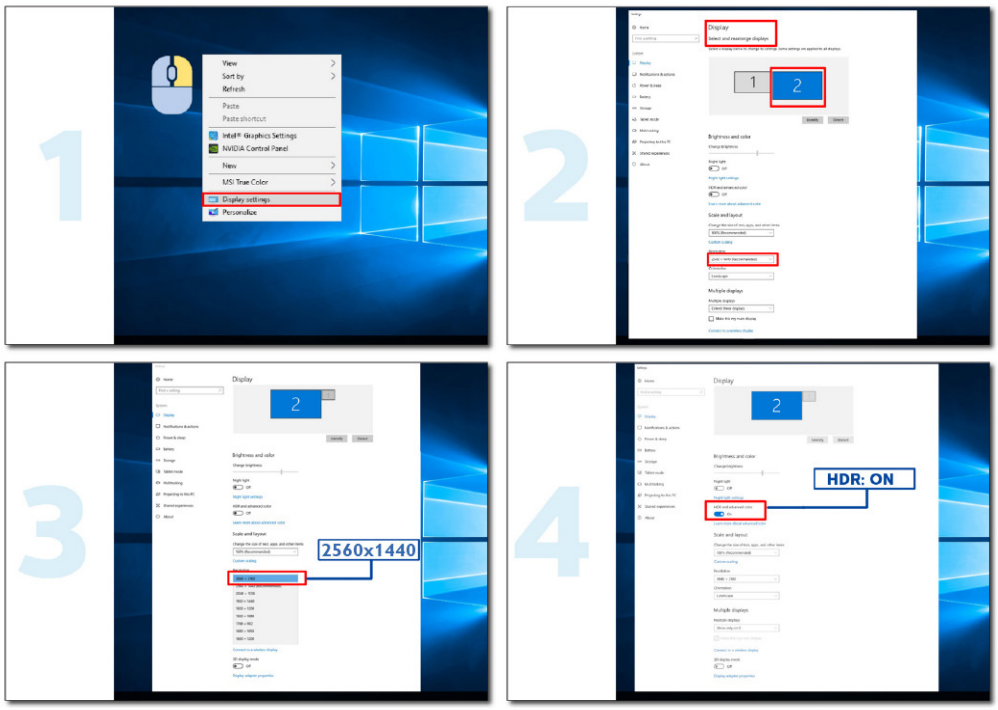
PULSAR：G-SYNC Pulsar は、可変リフレッシュレー ト (VRR) 技術の次世代仕様です。画面のカクつきやティアリングを 防ぎ、非常に滑らかな映像表示を実現するだけでなく、可変周波信号の 発明により卓越した鮮明さと映像忠実度を実現する最新規格です
https://www.nvidia.com/ja-jp/geforce/news/g-sync-pulsar-gaming-monitors-available-january-7-2026/

HDR

H モニターは HDR 機能を自動的に有効化しますが、対応プレーヤーおよびコンテンツが必要です。HDR 対応デバイスに関する情報およびコンテンツについては、デバイスメーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。
HDR 機能を自動的に起動する必要がない場合は、この機能を「オフ」に設定してください。
DR10 フォーマットの入力信号に対応しています。

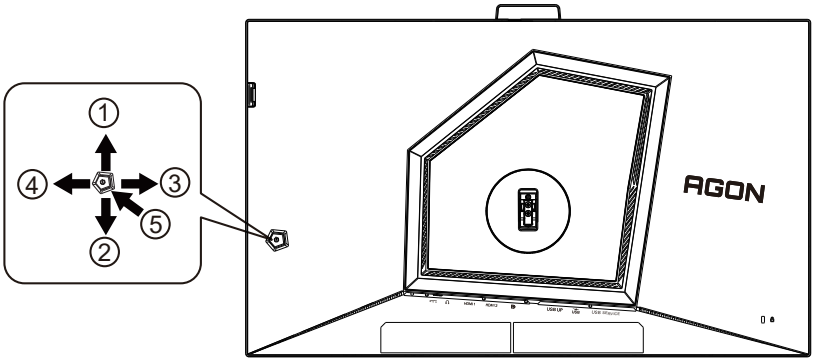
注：

1. Windows 10 バージョン V1703 より古いバージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン V1703 では、HDMI インターフェースのみ利用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz/120Hz は、UHD プレーヤーや Xbox/PS などの機器でのみ使用可能です。
4. ディスプレイ設定：
「b. 最適な HDR 効果を得るには、解像度を 2560x1440 に変更してください（このオプションが利用可能な場合）。
ディスプレイ設定」に移動し、解像度を 2560x1440 に設定して HDR をオンにしてください。



調整

ホットキー



1	ソース / 上
2	明るさ / 下
3	プリセットモード / 左
4	ライト FX / 右
5	電源 / メニュー / 決定

電源 / メニュー / 決定

電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。
OSD が表示されていない場合、押すと OSD が表示されるか、選択が確定されます。約 2 秒間押し続けると、モニターの電源がオフになります。

明るさ / 下

OSD が表示されていない場合、「Down」キーを押して明るさ機能を開き、その後「Left」または「Right」キーを押して明るさを調整してください。

プリセットモード / 左

OSD が表示されていない場合、「Left」キーを押してプリセットモード機能を開き、その後「Left」または「Right」キーを押してプリセットモードを選択してください。

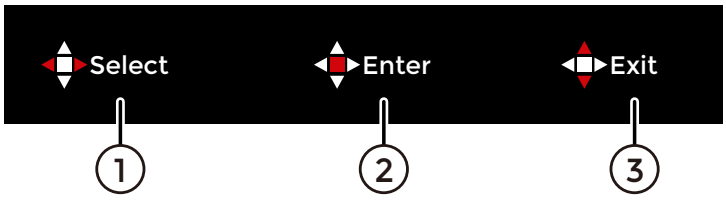
ライト FX/ 右

OSD が表示されていない場合、「Right」キーを押してライト FX 機能を有効にしてください。

ソース / 上

OSD が閉じている状態で、Source/Auto/Up ボタンを押すと、ソースホットキーファンクションになります。

OSD キーガイド（メニュー）

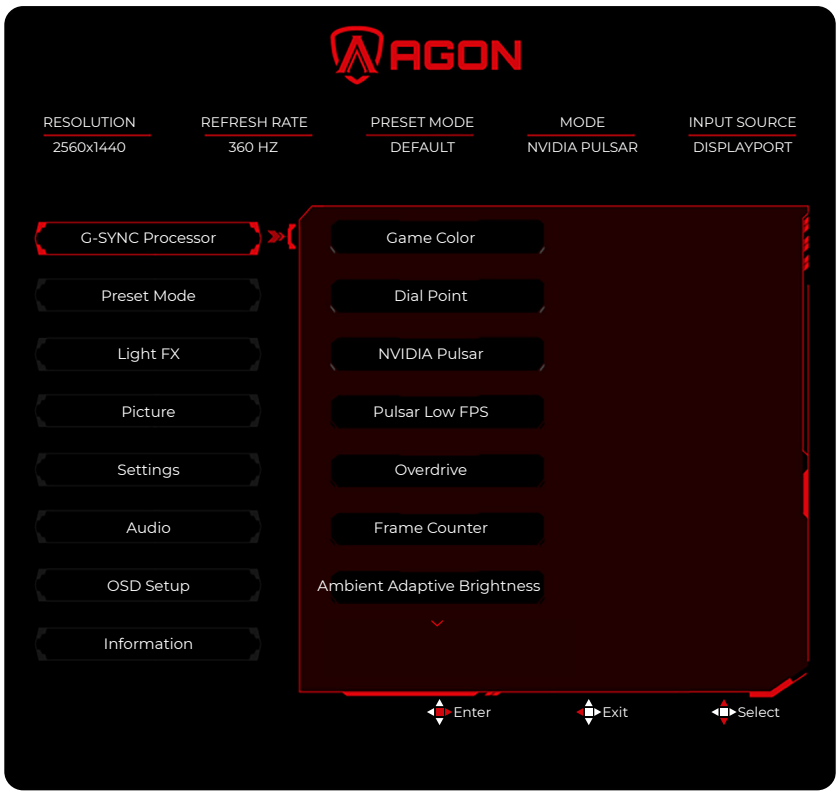


1	選択	OSD メニュー上の赤色キーのプロンプトに従い、調整が必要なメニューを選択するか、メニュー調整を行います。
2	決定	OSD メニュー上の赤色キーのプロンプトに従い、選択を確定し、次の階層のメニューへ進むか、メニュー調整を確定します。
3	終了	OSD メニュー上の赤色キーのプロンプトに従い、前の階層のメニューに戻るか、メニューを終了します。

注 5 方向ジョイスティックキーの機能定義は、OSD メニューの階層やオプションによって異なる場合があります。OSD メニュー内の赤色キーのプロンプトに従って操作してください。
記：

OSD メニュー

G-SYNC プロセッサ

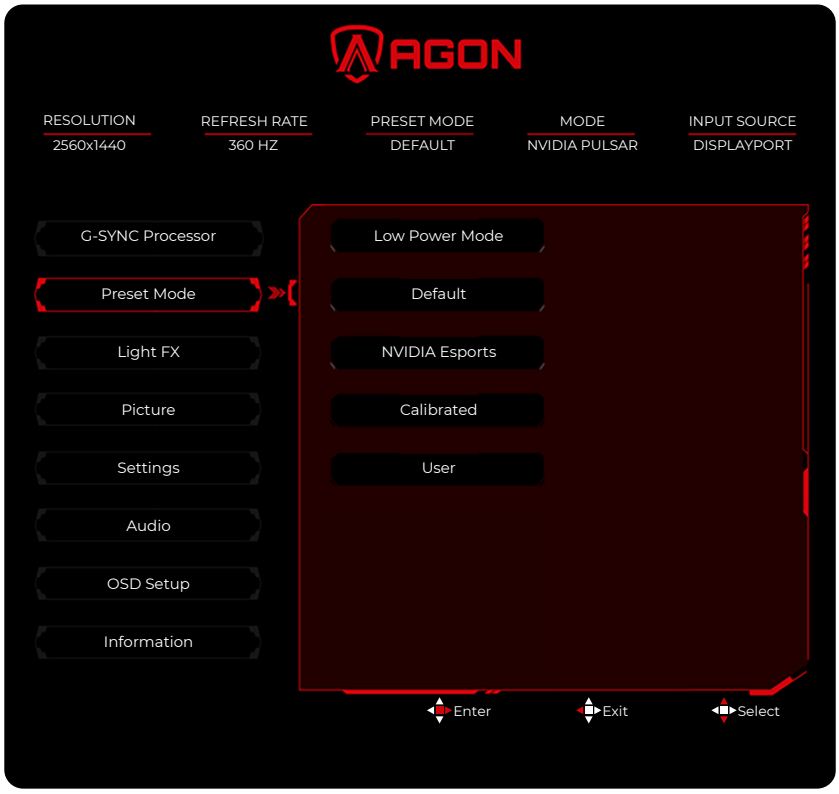


ゲームカラー	0-200	ゲームカラーは、0 ～ 200 段階の彩度調整が可能で、より良い画質を実現します。
ダイヤルポイント	オフ / オン	ゲディスプレイの電源を入れ直すと、ゲーム用クロスヘアは自動的にオフになります。クロスヘア機能が有効になっている場合、画面中央にクロスヘアが表示され、プレイヤーがファーストパーソンシューティングゲームで正確に照準を合わせるのを支援します。 ーム用クロスヘア機能をオンまたはオフにします。
NVIDIA Pulsar	オフ / オン	N リフレッシュレート ≥ 240Hz DisplayPort 信号入力 G-SYNC が有効化された NVIDIA グラフィックスカードを使用 注：以下の条件をすべて満たす場合、「NVIDIA Pulsar」が調整項目として表示されます。それ以外の場合は、「ULMB2」が調整項目として表示されます。 VIDIA G-SYNC Pulsar テクノロジーは、VRR（可変リフレッシュレート）と ULMB2 テクノロジー（Ultra-Low Motion Blur 2）を組み合わせ、高度なバックライト制御技術によりモーションブラーを低減し、高速で動く映像の明瞭さを向上させます。
ULMB2	オフ / オン	NVIDIA ULMB2 機能を有効にして、動的明瞭度を向上させてください。
パルサー 低 FPS	75-120	N 注：NVIDIA Pulsar が選択できない、またはオフに設定されている場合、「Pulsar Low FPS（低フレームレート）」項目は調整できません。 VIDIA Pulsar の強度を調整します。

オーバードライブ	0-400	応 2. NVIDIA Pulsar または ULMB2 が有効になっている場合、オーバードライブは調整できません。 1. ユーザーがオーバードライブを「400」レベルに設定した場合、ぼやけた画像が表示されることがあります。ユーザーは、好みに応じてオーバードライブレベルを調整するか、0 に設定して無効にすることができます。 注 答時間を調整します。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	現在の信号の垂直周波数をリアルタイムで表示します。
環境適応型輝度	オフ / オン	環境適応型輝度：周囲光に応じてディスプレイの輝度を自動的に調整します。
環境適応型色調	オフ / オン	環境適応型色調：周囲光に応じてディスプレイの色調を自動的に調整します。
HDR ピーク	400 / 500	H 注：オペレーティングシステムで HDR が有効になっている場合、「HDR 強化」を調整できます。 DR の最大輝度を調整します。

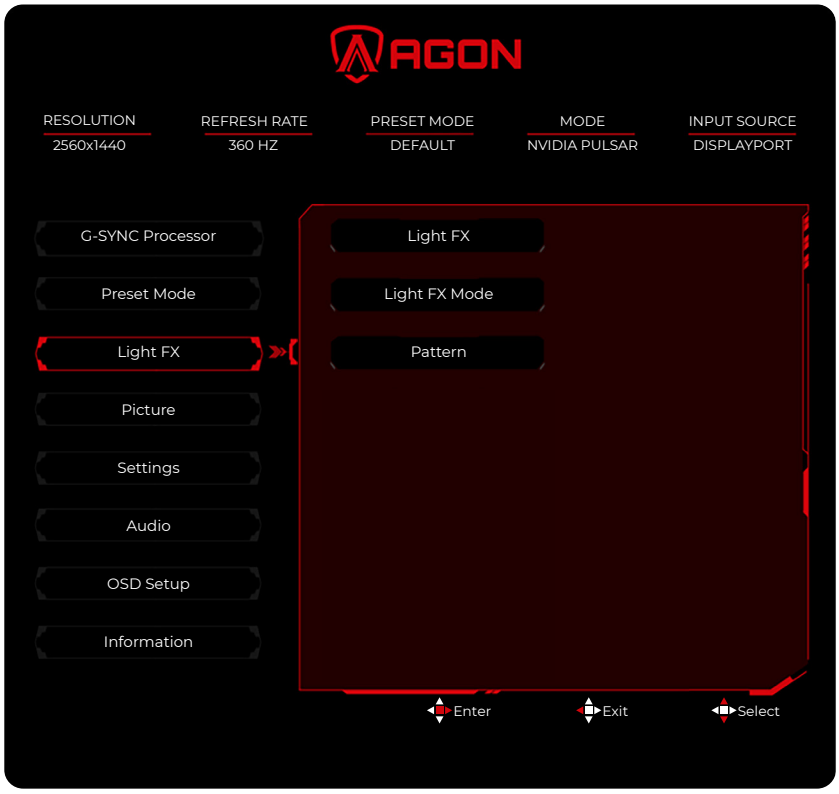
注「プリセットモード」が「キャリブレーションモード」に設定されている場合、「ゲームトーン」の項目は調整できません。
「プリセットモード」が「省電力モード」に設定されている場合、「周囲光適応明るさ」と「周囲光適応色」の項目は調整できません。
記：

プリセットモード



ローパワーモード	日常使用により、モニターの消費電力を削減できます。
デフォルト	ディスプレイのデフォルト設定。
NVIDIA Esports	ディスプレイのデフォルトモード。
キャリブレーション済み	日常使用においてより正確な色再現を提供します。
ユーザー	ユーザーの好みの設定は、ユーザーセッティングとして保存されます。

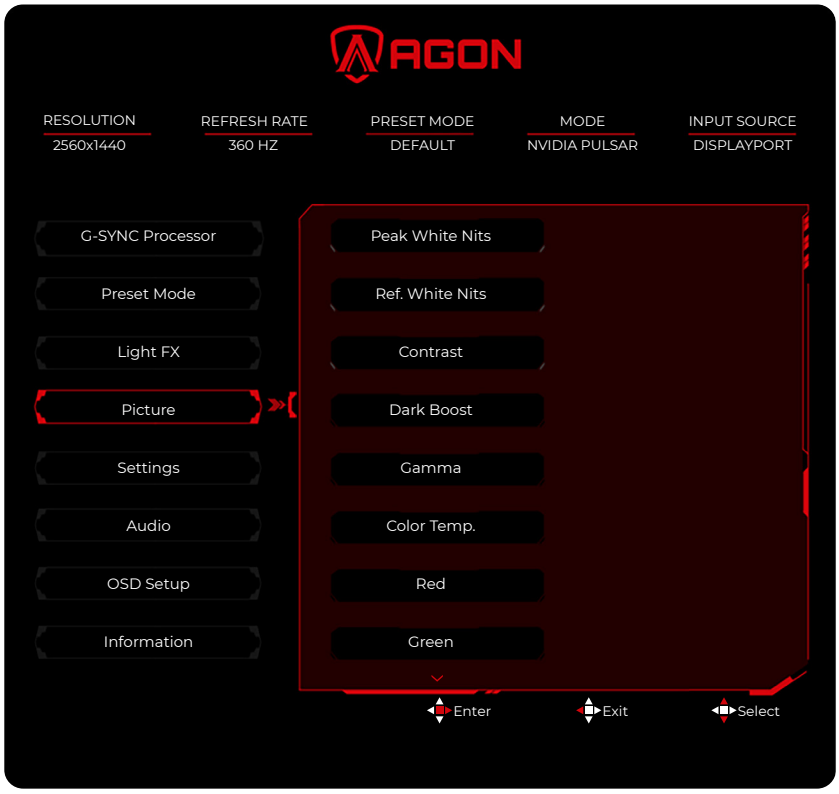
ライト FX



ライト FX	オフ / 低 / 中 / 強	e スポーツアンビエントライトの強度を選択します。
Light FX モード	静的 / ダークポイントスイープ / グラデーションシフト / スプレッドフィル / ドリップフィル / スプレッディングドリップフィル / ブリージング / ライトポイントスイープ / ズーム / レインボー / ウェーブ / フラッシング / デモ	e スポーツアンビエントライトモードを選択してください。
パターン	赤 青 / レインボー / 緑 /	e スポーツアンビエントライトのパターンを選択してください。

注「プリセットモード」が「ローパワーモード」に設定されている場合、「Light FX」プロジェクトは調整できません。
:

画像

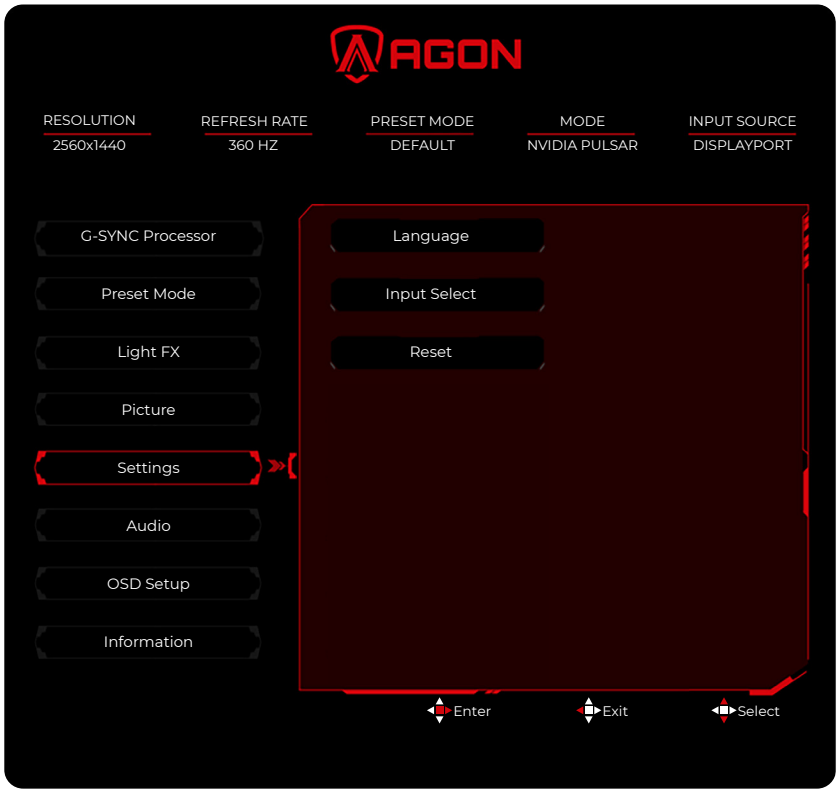


ピークホワイトニット	50-500	S 注：オペレーティングシステムが HDR をオフにすると、「ピークホワイトニット」が調整用に表示されます。 DR ディスプレイの明るさを調整します。
基準ホワイトニット	80	H 注：オペレーティングシステムで HDR が有効になっている場合、「基準ホワイトニット」が表示され、グレースケールは調整できません。 DR ディスプレイの明るさ。
コントラスト	0-100	コントラスト調整。
ダークブースト	オフ	暗部または明部の映像ディテールを強調し、明部が飽和しないように調整します。
	レベル 1	
	レベル 2	
	レベル 3	
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマを調整します。
色温度	6500K/7300K/9300K/ユーザー	色温度を調整します。
赤	0-150	デジタルレジスタからの赤ゲイン
緑	0-150	デジタルレジスタからの緑ゲイン
青	0-150	デジタルレジスタからの青ゲイン
赤彩度	0-255	R. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。
G. 彩度	0-255	G. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。
B. 彩度	0-255	B. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。

C. 彩度	0-255	C. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。
M. 彩度	0-255	M. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。
Y. 彩度	0-255	Y. デジタルレジスタからの彩度ゲイン。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル。
	sRGB	EEPROM から sRGB 色温度をリコール。
画像比率	フル / アスペクト	画縦方向フルスクリーン：プリセット解像度は 2560x1440 です。画像は、幾何学的歪みを生じることなく、元のアスペクト比に従って画面いっぱいに可能な限り表示されます。 フルスクリーン：入力画像をディスプレイ全体に拡大表示します。像の比率を調整します。

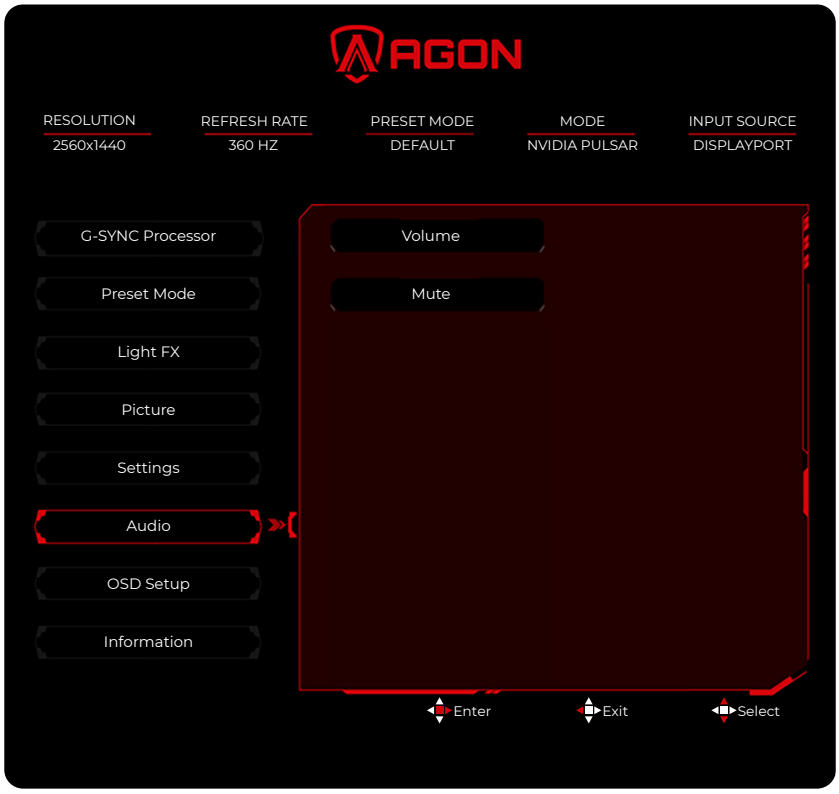
注 HDR が有効になっている場合、「画像」メニュー内では「コントラスト」、「ダークブースト」、および「彩度」を除くすべてのオプションがハイライトされてはなりません。
2. プリセットモードが「キャリブレーション済み」の場合、「画像」メニュー内の「ピークホワイトニット」と「画像比率」を除くすべてのオプションがハイライトされ、選択できません。
1. ピークホワイトニットはディスプレイの最大輝度を設定し、これはプリセットモードの範囲および NVIDIA Pulsar のステータスによって決定されます。
:

設定



言語		OSD の言語を選択します。
入力選択	自動 /HDMI1/HDMI2/ DisplayPort	入力信号のソースを選択します。
リセット	いいえ / はい	メニューをデフォルト設定にリセットします。

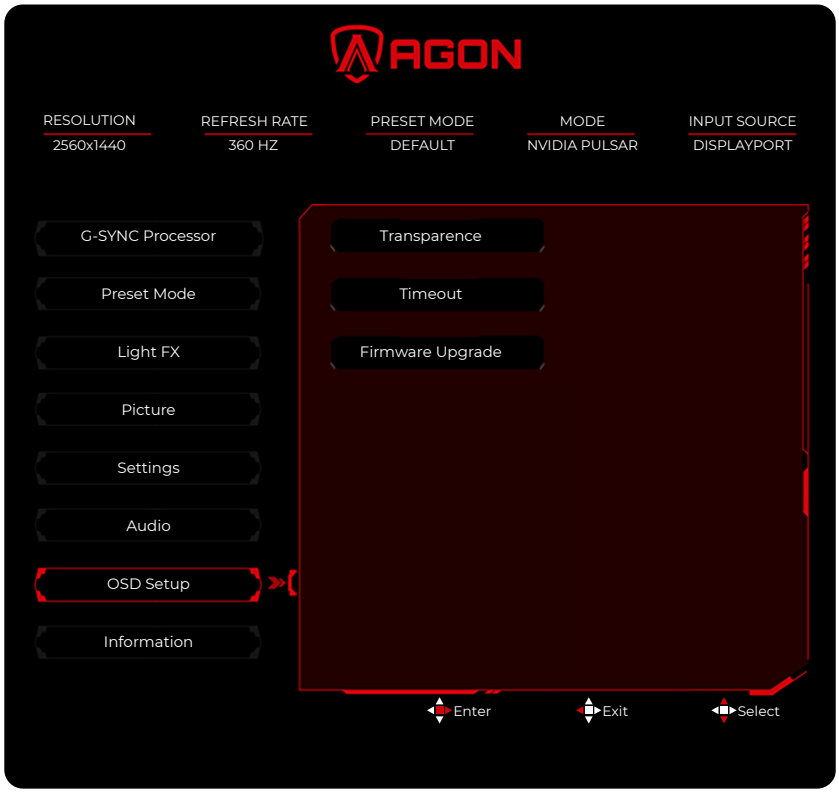
音声



音量	0-28	音量を調整します。
ミュート	オフ / オン	音量をミュートします。

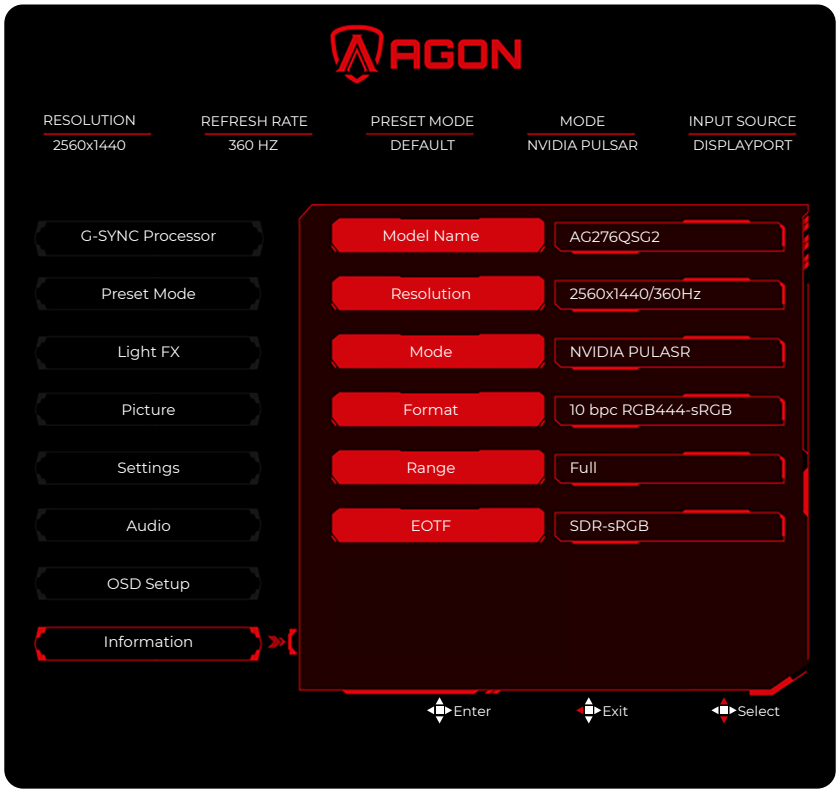
注「プリセットモード」が「ローパワーモード」に設定されている場合、「音量」のすべての項目は調整できません。
:

OSD 設定



透明度	0-125	OSD の透明度を調整します。
タイムアウト	5-120	OSD タイムアウトを調整してください。
ファームウェアアップグレード	いいえ / はい	USB 経由で FW をアップグレードしてください。

情報


AGON
RESOLUTION
2560x1440
REFRESH RATE
360 HZ
PRESET MODE
DEFAULT
MODE
NVIDIA PULSAR
INPUT SOURCE
DISPLAYPORT
G-SYNC Processor
Preset Mode
Light FX
Picture
Settings
Audio
OSD Setup
Information
Model Name
AG276QSG2
Resolution
2560x1440/360Hz
Mode
NVIDIA PULASR
Format
10 bpc RGB444-sRGB
Range
Full
EOTF
SDR-sRGB
Enter
Exit
Select

LED インジケーター

ステータス	LED カラー
フルパワーモード	白色
アクティブオフモード	オレンジ色

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しません	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードが接地された電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に画像が表示されません	● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源供給を確認してください。 ● ケーブルは正しく接続されていますか？ （DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 DisplayPort ケーブルを使用して接続中） （HDMI ケーブルの接続を確認してください。 HDMI ケーブルを使用して接続されています） ● 電源が入っている場合、コンピューターを再起動して、初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 （「最適な解像度の設定」を参照） 期画面（ログイン画面）が表示される場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 ● 表示されていますか " 入力信号非対応 " 画面に？ このモニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を調整してください。 のメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけている、またはゴースト／シャドウイングの問題があります	コントラストと明るさを調整してください。 自動調整を実行するには押してください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターをパソコン背面のビデオカード出力コネクターに直接接続することを推奨します。
画面が跳ねたり、ちらついたり、波模様が現れます	モニターの近くに電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器がある場合は、できるだけ離してください。 使用している解像度において、モニターがサポートする最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードから復帰しません "	コンピューターの電源スイッチは ON の位置にしてください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押しながら CAPS LOCK LED を観察し、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押すと、LED が ON または OFF に切り替わるはずです。
原色（赤、緑、青）のいずれかが欠けています	モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に色の異常があります（白色が白く見えません）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面上の水平または垂直方向の歪み	CLOCK および FOCUS を調整するには、Windows 7/8/10 のシャットダウンモードを使用してください。 自動調整を行うには押してください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD 付属のマニュアルまたは www.aoc.com をご参照ください（サポートページで、お客様がお住まいの国でご購入いただいたモデルを検索し、「規制およびサービス情報」をご確認ください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	AG276QSG2	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	表示可能画像サイズ	対角 68.4 cm	
	ピクセルピッチ	0.2328mm（H）× 0.2328mm（V）	
	表示色数	1670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30k ～ 182kHz（HDMI） 30k ～ 510kHz (DisplayPort)	
	水平走査サイズ（最大）	595.96 ㎜	
	垂直走査周波数範囲	24 ～ 120Hz (HDMI) 30 ～ 360Hz (DisplayPort)	
	垂直走査サイズ（最大）	335.232 ㎜	
	最適プリセット解像度	2560 x 1440@60Hz	
	最大解像度	2560 x 1440@120Hz（HDMI） 2560 x 1440@360Hz（DisplayPort）	
	プラグ＆プレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	19.5V ⎓ 6.93A	
	消費電力	標準設定 [1]	59W[2]
		最大（輝度 = 100、コントラスト = 100）	≤147W[2]
		スタンバイモード	≤0.5W
物理的特性	コネクタタイプ	HDMI × 2/DisplayPort/USB × 3/USB アップストリーム / イヤホン /micro USB	
	信号ケーブルタイプ	着脱可能	
環境	温度	動作時	0° C ～ 40° C
		非動作時	-25° C ～ 55° C
	湿度	動作時	10% ～ 85%（結露なし）
		非動作時	5% ～ 93%（結露なし）
	高度	動作時	0m ～ 5000m（0 ～ 16404ft）
		非動作時	0m ～ 12192m（0 ～ 40000ft）

[（メーカー定義による）
1]: 定格消費電力は高性能モードで測定されています。
[2]：電力仕様とは、ディスプレイ（電源アダプターを含む）の電源アダプター入力部で測定された消費電力を指します。

プリセットディスプレイモード

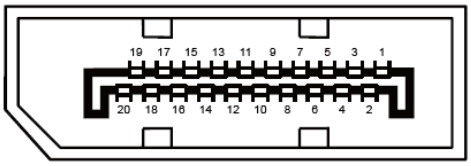
標準	解像度（± 1Hz）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
VGA	640X480@60Hz	31.47	59.94
SVGA	800X600@60Hz	37.88	60.32
XGA	1024X768@60Hz	48.36	60.00
FHD	1920x1080@120Hz	137.26	119.98
FHD	1920 × 1080@240Hz（DisplayPort）	291.58	239.98
FHD	1920 × 1080@360Hz（DisplayPort）	466.10	359.92
QHD	2560X1440@60Hz	88.79	59.95
QHD	2560X1440@120Hz	183.00	120.00
QHD	2368 × 1332@240Hz（DisplayPort）	359.47	239.97
QHD	2368 × 1332@360Hz（DisplayPort）	574.86	359.96
QHD	2560 × 1440@240Hz（DisplayPort）	388.51	239.97
QHD	2560 × 1440@360Hz（DisplayPort）	569.85	359.98

注：VESA 規格によると、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックスカードにおいてリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際に、一定の誤差（± 1Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

ピン割り当て

19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロック シールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上では N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR を戻す
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ＆プレイ DDC2B 機能

このモニターは、VESA DDC 規格に準拠した VESA DDC2B 機能を備えており、モニターがホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じてディスプレイ機能に関する追加情報を通信することを可能にします。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは、DDC2B チャネル経由で EDID 情報を要求できます。